

現代の経済

現代経済のしくみ①

6 次の文章を読み、あとの各問いに答えよ。

今日、世界のほとんどの国々が資本主義経済のもとにある。資本主義経済は、生産手段の(1)制のもとで、企業が互いに自由競争を行い、より多くの(2)の獲得を目的とする経済活動の自由が原則とされている。

資本主義経済は、18世紀後半に(3)でおこった産業革命を契機として確立をみた。経済学者の(4)は、その著書『諸国民の富(国富論)』の中で、各人が自由な経済活動を行えば、神の「見えざる手」の働きに導かれて社会全体の調和が実現されると説いた。また国家について、「安価な政府」が理想とされた。しかし、1929年に始まった世界恐慌以後、政府の役割が見直されるようになった。すなわち、安定した経済社会を実現するためには、政府が公共事業によって積極的に有効需要を創出するべきだという考え方が、**A**によって理論化された。このように、経済活動に対して政府の役割が拡大し、民間部門と公共部門の両方からなる混合経済体制が、日本を含めた現代の資本主義経済の特徴である。

他方、資本主義経済の発展に伴う諸問題が認識される中から、社会主義の思想が生まれた。19世紀後半、経済学者の(5)は、著書『資本論』の中で資本主義経済のしくみを批判的に分析し、国家による(6)経済が実施される社会主義経済への移行を理論づけた。20世紀初めに世界最初の社会主義国家が成立し、第二次世界大戦後に東欧諸国や中国などにまで拡大した社会主義経済体制であるが、現在そのほとんどの国々が市場経済に移行している。

問1 空欄 **A** に該当する最も適切な経済学者の名を記せ。

問2 空欄(1)～(6)に該当する最も適切な語句・国名・人名を、次の中から選び、符号で答えよ。

ア. 公有 イ. 私有 ウ. 国有 エ. 集団 オ. イギリス カ. フランス
キ. 資本 ク. 利潤 ケ. シェア コ. 利子 サ. 地代 シ. アメリカ
ス. 自由放任 セ. 計画 ソ. 保護 タ. マルクス チ. リスト
ツ. アダム＝スミス テ. エンゲルス ト. レーニン ナ. リカード

問3 下線部①とは、市場における価格のどのような機能をいい表した言葉か。次の空欄()に該当する最も適切な語句を、漢字4字で記せ。〔価格の()機能〕

問4 下線部②に関する記述として最も適切なものを、次の中から選び、符号で答えよ。

ア. 国を維持するのに必要な経費は少なければ少ないほどよく、民間の活動も縮小すべきである。
イ. 国の役割は、国防や治安維持とともに社会保障政策に限定するべきである。
ウ. 国の役割は、国防や治安維持など最小限必要な分野にとどめるべきである。
エ. 国の経済発展に必要な工業化のための経費は、できるだけ安価におさえるべきである。

問5 下線部③は、資本主義経済の発展段階から見た場合、どの発展段階にあたるか。次の中から選び、符号で答えよ。

ア. 商業資本主義 イ. 産業資本主義 ウ. 独占資本主義 エ. 修正資本主義

問6 下線部④に関して、第二次世界大戦後の日本経済の歩みについて、次の(1)・(2)の各設問に答えよ。

(1) 1950年に勃発した朝鮮戦争によって日本にもたらされた好景気を、次の中から選び、符号で答えよ。

ア. いざなぎ景気 イ. 岩戸景気 ウ. 特需景気 エ. 神武景気

(2) 1950年代半ばから日本経済は高度経済成長期を迎えたが、高度経済成長を支えた要因についての記述として適切でないものを、次の中から一つ選び、符号で答えよ。

ア. 国民の貯蓄率が高く、その預貯金が民間企業に豊富に供給され、民間企業の設備投資が活発に行われた。

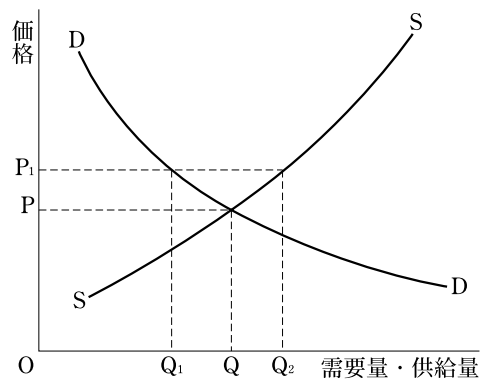
イ. 当時の1ドル=360円という固定為替レートが日本経済にとって円高に働いたことから、大量に輸入した安価な資源をもとにした加工製品の輸出増加につながった。

ウ. 政府が積極的に道路・港湾などの生産関連社会資本を整備・充実したことが、民間企業の生産効率を高めていった。

エ. 政府が民間企業に対して、産業設備の近代化に必要な資金を低利子で貸しつけるなどの支援を行った。

問7 下線部⑤に関して、次の文章中の空欄(1)～(3)に該当する最も適切な語句を、あとから選び、符号で答えよ。

価格メカニズムは、市場経済のもつ大きな特徴である。完全競争市場においては、需要量・供給量と市場価格との関係は右図のように表される(需要曲線をDD, 供給曲線をSSとする)。この図において、価格が P_1 になると、 $Q_2 - Q_1$ の(1)が生じて、価格は(2)するようになる。需要曲線・供給曲線は、さまざまな理由により左右に移動する。もし消費者の所得が増えた場合には、一般に需要曲線は(3)に移動する。



ア. 超過需要 イ. 超過供給 ウ. 下落 エ. 上昇 オ. 固定
カ. 右 キ. 左